

科目名	語学特講（ドイツ語Ⅱ） Language Seminar II (German II)			担当教員	河野 通弘		
学 年	4年	学 期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	14120039	単位区分	履修単位
学習目標	国際的な知識や情報を得る一助として、ドイツ語の知識を活用して、ヨーロッパで現在中心的な役割を果たしているドイツについて、社会文化、社会システム、政治経済状況を知る。						
進め方	3年生で習得した文法知識を復習しながら進む。毎週テキストから課題の個所を指定するのでその日本語訳をレポートとしてかならず提出してもらう。双方向の授業をはかっていく。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 文法の復習と練習問題(4) 2. Neuigkeiten aus Deutschland '12-13(10) (1) Sport ----- [前期中間試験](2)			基礎文法の習得、とくに動詞・形容詞の語尾変化、受動態、完了形、接続法Ⅰ・Ⅱ式について練習問題が解け、説明できること。 テキストの内容・意味をきちんと把握し説明できること (A) 倫理 (D) コミュニケーション			
	3. Neuigkeiten aus Deutschland '12-13(14) (2) Kultur ----- 前期末試験			ドイツ語文章の文法的把握ができ、テキストの内容・意味をきちんと説明できること 日本語としての正確な訳ができること (A) 倫理 (D) コミュニケーション			
	4. Neuigkeiten aus Deutschland '12-13(14) (3) Wirtschaft (4) Politik ----- [後期中間試験](2)			ドイツ語文章の文法的把握ができ、テキストの内容・意味をきちんと説明できること 日本語としての正確な訳ができること (A) 倫理 (D) コミュニケーション			
	5. Neuigkeiten aus Deutschland '12-13(14) (4) Politik (5) Gesellschaft ----- 後期末試験			ドイツ語文章の文法的把握ができ、テキストの内容・意味をきちんと説明できること 日本語としての正確な訳ができること (A) 倫理 (D) コミュニケーション			
	試験返却(1)						
	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価の内訳は、前期定期試験と後期試験の成績（80%）とレポート評価点（20%）。</li> <li>・学習項目ごとの全体評価の重みは、1～3を50%、4～5を50%とする。</li> </ul>					
履修要件	ドイツ語Ⅰを習得済であること						
関連科目	ドイツ語Ⅰ（3学年） → 語学特講（ドイツ語Ⅱ）（4学年）						
教 材	教科書：Andrea Raab, Toshiko Ishii, "Neuigkeiten aus Deutschland '12-13 "						
備 考	教科書で取り上げる項目は柔軟にし、場合によって変動する。						